

2016年9月16日

常磐線神立駅橋上化及び自由通路新設工事 本体工事の着手について

常磐線神立駅橋上化及び自由通路新設工事は、「神立駅地区再生計画」のなかで交通の利便性を高め、賑わいある街の中心拠点を形成することを目的に進められています。

現在、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合とJR東日本水戸支社で協定を締結し、支障移転工事を進めています。

このたび、本体工事の着手に際して「安全祈願祭」を執り行いますので、お知らせいたします。

1 コンセプト

デザインコンセプトは、霞ヶ浦の湖に白い帆を広げて浮かぶ「帆曳船」をイメージし、神立駅周辺の美しい風景を感じることができる駅としています。

また、地域交流の拠点、ユニバーサルデザインに配慮した人にやさしい駅を目指しています。

2 施設の概要

【都市施設】 施設計画 幅員 約 6.0m 延長 約 40m

主要設備 自由通路

東口駅前広場：階段 2 箇所、エレベーター 1 基、公衆トイレ、多機能トイレ

西口駅前広場：階段 2 箇所、エレベーター 1 基、公衆トイレ、多機能トイレ

まちばん（防犯ステーション）

【鉄道施設】 施設計画 地上 2 階 約 950 m²

主要設備 コンコース、旅客トイレ、多機能トイレ、店舗

上りホーム：階段 2 箇所、エレベーター 1 基

下りホーム：階段 2 箇所、エレベーター 1 基

3 今後の予定

支障移転工事 2016年3月～11月まで

本体工事着手 2016年10月

供用開始 2018年春頃（水戸方面駅舎階段を除く）

全体完成予定 2018年秋頃

4 安全祈願祭開催日時、開催場所

開催日時：2016年9月30日（金）10時30分から

開催場所：神立駅東口工事ヤード

5 事業主

土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合

東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社

常磐線神立駅・自由通路完成イメージ

西ロイメージパース



自由通路イメージパース



※イメージパースにつき、色・デザインについては実際の建物と異なることもあります。